

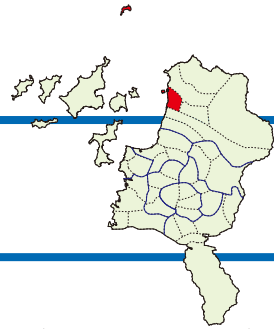
ほうじょう

北条地区

面積：2.64 km²

人口：7,853 人（高齢化率 32.7%）

世帯数：3,686 世帯

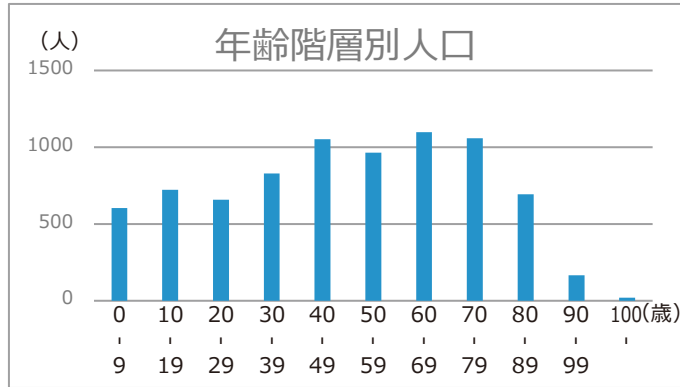


【地区の特色】

北条地区は、松山市の北部、旧北条市内の中心に位置し人口が密集しているが、少子高齢化が見られ人口減少傾向にある。町内会では住民の団結力が強く、伝統的行事には一致協力している。地区内には鹿島があり、北条の顔といえる周囲 1.5km の小島である。10 月中旬には北条港で県無形文化財の権練り（かいねり）、明星川にみこしを投げ込む「みこしみそぎ」が有名である。



ふるさと夏祭り



【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	地区の弱み	地域が抱える福祉課題
<ul style="list-style-type: none"> 住民のつながりが比較的強い 医者が親切（夜中・休日でも対応可） 支所や各種施設があり、日常生活で困ることはない JR の駅がある（特急が停まる） ・ 教育文化が充実 ・ 災害が少ない ・ 物価が安い お魚が美味しい ・ 農作物のお裾分けがある ・ 三世代の交流ができています 公民館活動が活発 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の増加 ・ 子どもが少ない ・ 特急（JR）が止まる便が減少 郵便局が遠い 空き家、空き店舗が多い 避難所が少ない 生活道路に緊急車両が入らない 公園が少ない ・ 就労場所が少ない ・ 工場がない 猫が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 人口の減少 ・ 人口の高齢化 ・ 世帯数の減少 ・ 高齢者世帯の増加 収入の増加が見られない 就労場所が近くにない 高齢者施設の定員数が少ない（将来いっぱいに入所できないかも） 産婦人科がない ・ 総合病院がない ・ 入院できる病院が少ない

北条地区社会福祉協議会

瀬戸の風 心とらく風早の里 鹿島

<拠点> 松山市北条辻 810-2 TEL : 089-992-5080

構成団体	地区民協・日赤奉仕団・区長会・小学校・公民館・PTA・高齢クラブ サロン代表・交通安全協会・ボランティアグループ
主な取り組み	活動内容
福祉だよりの発行	年 2 回作成し、地域福祉に関する情報を発信するために全戸配布しています。
高齢単身者給食サービス	年 4 回、地区内の高齢単身者へお弁当を配達しています。
地区内行事への出店	地区内で開催される行事において、うどんやいなり寿司などを販売しながら地域住民との交流を深めています。

北条小学校児童との交流

毎年、地区社協メンバーが北条小学校 4 年生とグラウンドゴルフ、1 年生と昔から伝わる遊びとして、こま回しや竹馬、おはじき、あやとりなどを通して交流を図っています。



<地区社協が目指すもの>

当地区社協事務所は、平成 19 年 5 月に空き店舗を改装して基幹型サロン「おもてなし明星」と一体となって開設されました。当地区は市街化区域にあって高齢化率も 32.7% となっていますが 5 年後には 35% を超えることが予測され、超高齢社会への対応が課題である。住民の心にゆとりができ、社会参加が活性化できるようサロン活動の更なる充実を目指す。会員の増員やリーダーの育成に努め、人と人とのふれあいを通じ、生きがいづくり、仲間づくりの輪を広げていきたいと考えています。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	17 名 2 名	■町内会・自治会・区長会等	28 団体
	■まち協の設立	平成 22 年度	■高齢クラブ	2 クラブ
		■子ども会	0 団体	
		■自主防災組織	24 組織	

幼稚園から大学まで教育機関も整い医療機関、福祉施設、松山市役所支所など日々の暮らしに便利な地区です。旧北条市の中心街に位置する場所には、地区社協の拠点として「おもてなしサロン」があり、地域住民だれもが集える場として開放し、お遍路さんの休憩所にもなっています。最近では空き店舗や空き家に若い経営者や子育て世代が入り、若者が集う場所も散見されるようになりました。地域の文化・風土を守りつつ新旧の住民が協力して、地区の活性化のため話し合い創意工夫することが福祉二ーズの早期発見と解決に繋がる第一歩と言えるでしょう。



地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

『地域カルテ』とは

日常生活における不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域がどのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録(カルテ)を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区
	伊台地区
	湯山地区

第6	宮前地区
	三津浜地区
	高浜地区
	興居島地区
	中島地区

第8	浅海地区
	立岩地区
	難波地区
	正岡地区
	北条地区
	河野地区
	粟井地区
	立岩地区

第2	久米地区
	浮穴地区
	小野地区
	石井東地区
	石井西地区
久谷地区	

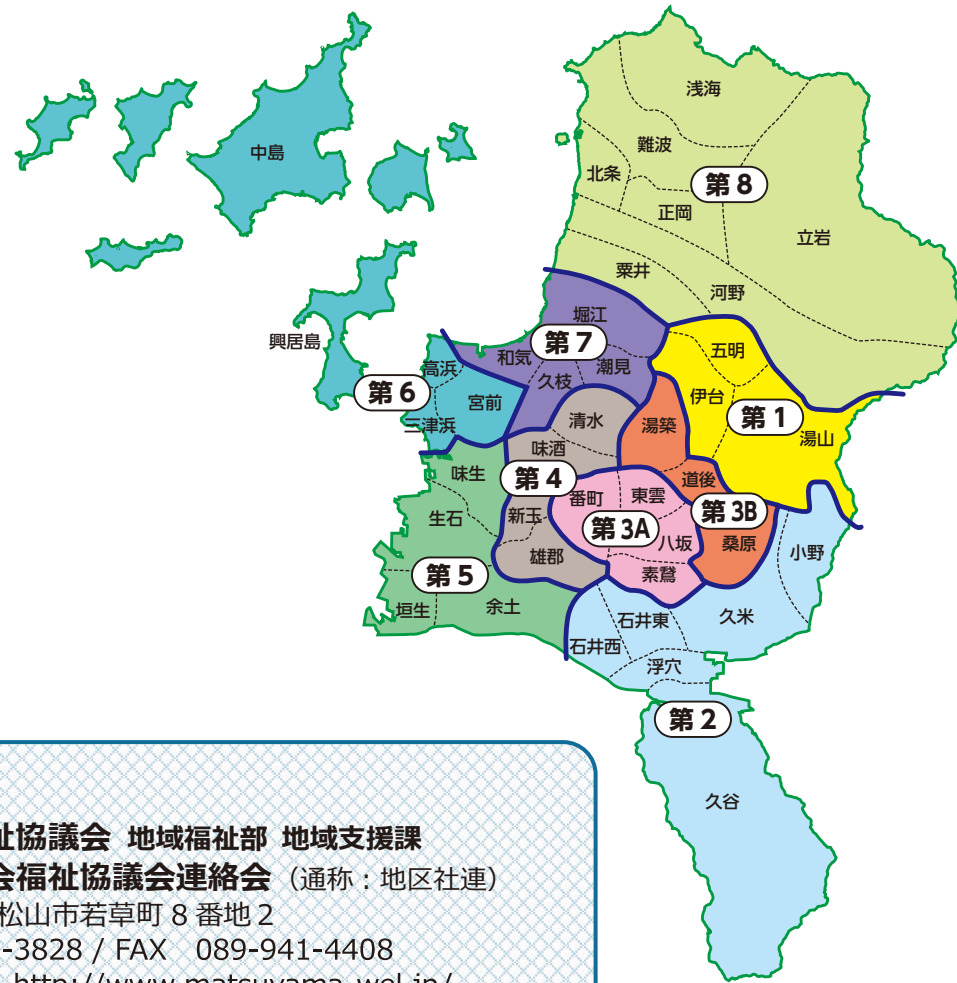
第7	潮見地区
	久枝地区
	和気地区
	堀江地区

第3A	番町地区
	八坂地区
	東雲地区
	素鷲地区

第3B	道後地区
	湯築地区
	桑原地区

第4	雄郡地区
	新玉地区
	清水地区
	味酒地区

第5	余土地地区
	垣生地地区
	生石地区
	味生地地区



発行日 平成31年3月

発行 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
松山市地区社会福祉協議会連絡会 (通称: 地区社連)
〒790-0808 松山市若草町8番地2
TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408
Web アドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>

作成 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

<『地域カルテ』の見方>

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます!

①地区の概要

- ・面積、人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の平成30年4月1日現在のデータを記載しています。
- ・地区の特徴は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。

②地域住民からみた地域の状況

- ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。

③地区社協の概要と取り組み

- ・平成30年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。

④地区内関係団体データ

■地区民協	平成30年4月1日現在の定数
■まち協の設立	平成30年11月1日現在の設置状況
■町内会等	平成30年度町内会等状況調査(基準日:平成30年6月1日)
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数(平成30年4月1日現在)
■子ども会	平成30年度松山市子ども会連合会加入数
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況(平成30年4月1日現在)

⑤地域福祉推進のポイント

- ・聖カタリナ大学 教授 恒吉和徳氏をはじめとする学識経験者の皆様から地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。

《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》

教授 田中顕悟氏、准教授 村岡則子氏、准教授 釜野鉄平氏、助教 近藤益代氏